

取扱説明書

バラし錠ず トルネ AUTO HT3-6001

バラし錠ず トルネ HT3-5001



この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使い頂くために、必ずお読みください。
お使いいただく方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

目 次

安全にご利用頂くために、使用上の注意	2
電源コンセントについて使用上の注意	3

概 要

商品の特徴・仕様	4
パッケージの内容	4
設置スペース	4
各部の名称と機能	5

使用方法

設置について	6
P T P排出ガイドを取り付ける	6
P T Pシートのセット方法	6

重要ポイント

P T Pガイドの調整方法	7
P T Pガイドの広げすぎ注意	7

錠剤を取り出す バラし錠ずトルネ（手動）	7
錠剤を取り出す バラし錠ずトルネA U T O（電動）	8
電源・運転・逆転スイッチについて	8
タイマーについて	8
3列シートの対応方法	9
P T Pシートが詰まったり、切れたりした場合	9

保守・アフターサービス

【重要】ご使用前の点検と日々のメンテナンス	10
注油について / 注油方法 / 注油場所	11
故障かな？と思ったら	12
アフターサービスの流れ	12
保証及び修理について / 保証書 / 問い合わせ先	13



注意事項 安全にご使用いただくために、使用上の注意

- 本製品は、定格電圧でご使用し、プラグはコンセントに確実に差し込んで下さい。
- 水・油が掛かる場所、塵埃・塩分の多い場所や直射日光の当たる場所など使用環境外の場所では使用しないでください。
- 温度変化の急激で結露する場所には設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり加工しないでください。また重いものを載せたり引っ張ったり無理に曲げたりすると電源コードを痛め、発火による火災の恐れがあります。
- 電源コンセント・プラグに付着したホコリ等は、必ず取り除いてください。そのまま使用しますと火災の恐れがあります。
- 使用されない時や、室内に人がいない時などは、安全のために電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 本製品に乗ったり、上に物を置かないでください。また本体を分解したり、改造は行わないでください。
- 異物や水などが本体内部に入った場合、そのまま使用しないでください。
- 落下の恐れがある場所、傾斜している場所、不安定な場所では使用しないでください。
- 使用する際は、指ガードを取り付けた状態でご使用ください。指ガードをつけていない状態で使用しますと指をローラーで挟み大けがにつながります。
- PTPシートに入った錠剤を取り出す目的以外でご使用になりますと、保証期間内であっても補償するものではありません。
- 使用後は、必ず取り出した錠剤 / カプセルを確認し薬剤の汚れや異物などが混入していないか確認して下さい。
薬剤の汚れや異物が混入した場合は、必ず取り除いてください。
- 錠剤 / カプセルの形状や硬さなどによっては、錠剤 / カプセルが砕けたり、変形する場合があります。弊社では錠剤 / カプセルの破損につきましては、一切の責任を負いません。
- 本製品を使用し取り出した薬剤については、薬剤の破損による損害、機械に汚れ付着による薬剤の損害、部品の消耗や破損による薬剤汚染などの損害、また本製品を使用して取り出した薬剤を第三者が服用した際の被害など一切の責任を負いません。本製品をご使用される方の責任で、必ず薬剤の監査をし、異物混入や品質のチェックをお願いします。

各警告図記号は以下のような意味を表しています



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。かつその切迫の度合いが、高いと思われる事項があることを示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。あると思われる事項があることを示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容、および物的障害の発生が、想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。



静電気破損注意



注意



発火注意



破裂注意



感電注意



高温注意



回転物指づめ注意



指挟み注意

⊘ 記号は、行っていただきたい指示事項があることを示しています。
指示内容をよく読み、禁止されている事項は、絶対に行わないでください。



禁止



火気禁止



接触禁止



風呂等での
使用禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み必ず実施してください。



指示



電源プラグ
を抜け



アース線を
接続せよ

電源 コンセントについて使用上の注意

定格15A・AC100Vコンセントを単独で使って下さい。

3Pコンセント場合

アースを必ず取って下さい



アース端子

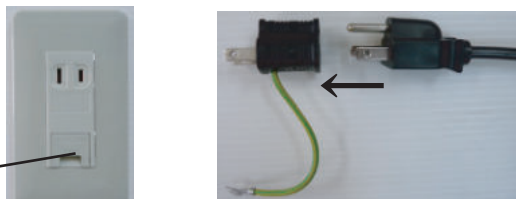


2Pコンセント(アース付)場合

アースを必ず接続して下さい



アース端子

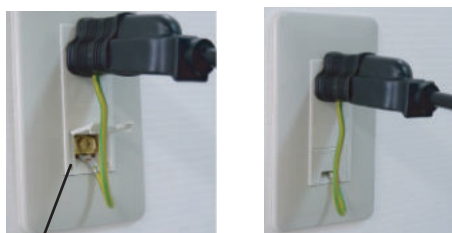


付属品の2P変換アダプタを使用



注意

アースは、必ず取ってください。
電源ノイズや感電防止のためです。
急激な電圧変動や、電源ノイズがあると
誤動作する恐れがあります。



アースは必ず接続してください。



AC100Vのアース付コンセントをご使用下さい。電源コードは、機械規格のアースが確実に取れるコンセントへ単独で差し込んで下さい。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。

発火による火災の原因となる恐れがあります。



機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用ください。



電源プラグに絶対に濡れた手で触らないでください。感電の原因となる恐れがあります。



電源コードに物を載せたり、圧力をかけたりしないでください。



電源コードに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用されますと湿気などにより表面が発熱し火災の原因となる恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを痛め、発熱による火災や感電の原因となる恐れがあります。



次の内容を1日1回は点検してください。

- ・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- ・電源プラグに異常な発熱及びサビ、曲りなどはないか。
- ・電源プラグやコンセントに細かいホコリはついていないか。
- ・電源コードに亀裂や傷などないか。



使用されない時や、室内に人がいない時などは、安全のため本体の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

商品の特徴・仕様

製品特徴

本製品は、PTPシートに包装された錠剤 / カプセルを効率的に取り出す機械です。

仕 様

機械名	お薬取出機	お薬取出機
製品名	バラし錠ずトルネAUTO	バラし錠ずトルネ
型 番	HT3-6001	HT3-5001
取出機能	2列同時・3列対応	2列同時・3列対応
動作タイマー	連続運転3分 / 6分切り替え	—
安全機能	指カバー	指カバー
電 源	AC100 50Hz/60Hz	—
消費電力	最大 24W	—
サイズ (mm)	W:291×D:185×H:324	W:364×D:185×H:255
重 量	約 6.5kg	約 3.8kg

パッケージ内容

本体 HT3-6001

指カバー（本体取付済）HT3-01

PTP排出ガイド HT3-02（受皿ケース内）

受皿ケース（本体セット済）HT3-K5

2P 変換アダプタ

取扱説明書

本体 HT3-5001

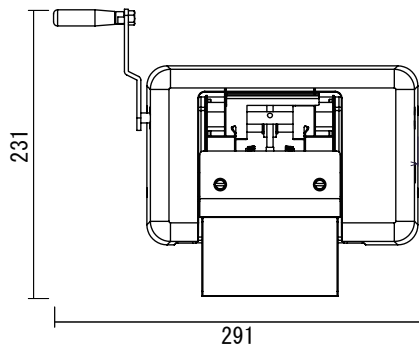
指カバー（本体取付済）HT3-01

PTP排出ガイド HT3-02（受皿ケース内）

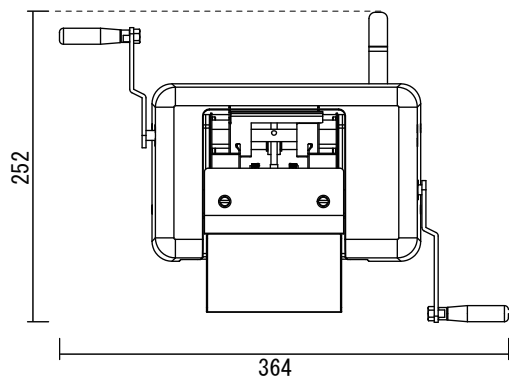
受皿ケース（本体セット済）HT3-K5

取扱説明書

設置スペース

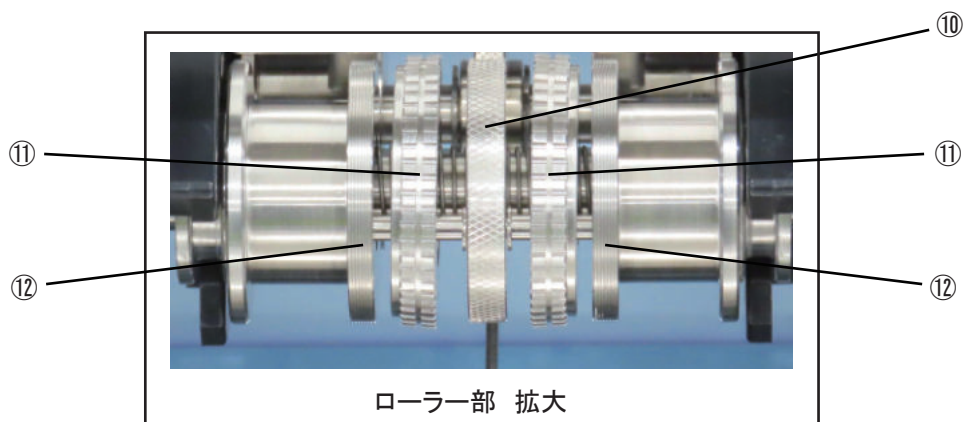


バラし錠ずトルネ AUTO（電動）



バラし錠ずトルネ（手動）

各部の名称と機能



名 称	説 明
① PTP ガイド	PTP シートを挟み込むところ
② PTP 幅調整ハンドル	PTP ガイドの幅を調整するハンドル
③ 指カバー	指を挟まないようにするカバー
④ 受皿ケース	取り出した錠剤が入るケース
⑤ 電源スイッチ	電源 ON/OFF スイッチ
⑥ ヒューズ	ヒューズ 1A
⑦ 運転・逆回転スイッチ	取り出しローラーの回転操作 運転（錠剤取出時） 逆回転 長押し（PTP が詰まった場合使用）
⑧ 電源ケーブル	電源ケーブル（バラし錠ずトルネ AUTO のみ）
⑨ PTP 送りハンドル	ローラーを手動で回転させるハンドル
⑩ センター PTP 送りローラー	PTP シートの中央を送るローラー
⑪ PTP 押し出しローラー	錠剤を押し出すローラー
⑫ サイド PTP 送りローラー	PTP シートの両端を送るローラー

設置について

調剤台や作業台など安定している場所でご使用ください。本体周辺にはスペースを取って下さい。
思わぬことで設置場所からの落下には十分注意してください。

バラし錠ずトルネ（手動）のみ 転倒防止ステイを使う

本体底の転倒防止ステイのネジを緩め、90度外側に回しネジを締めこみ転倒防止ステイを固定させる。



本体の底部分

ネジを緩める



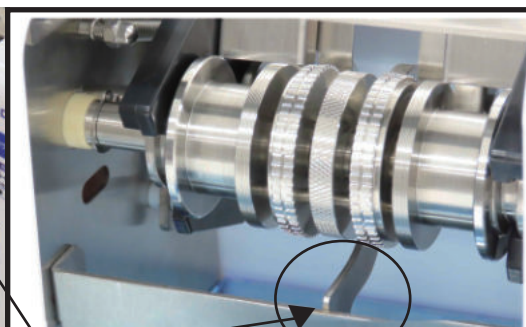
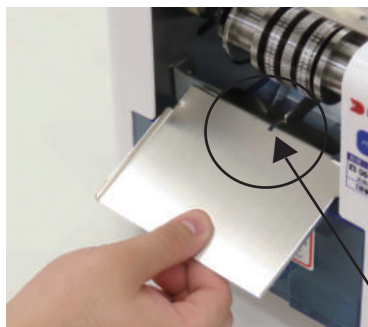
ネジを締め固定



転倒防止ステイセット状態

PTP排出ガイドを取り付ける

拡大



切れ込みに合わせながら、PTP排出ガイドを取り付けます

PTP排出ガイドの取り付け後

PTPシートのセット方法

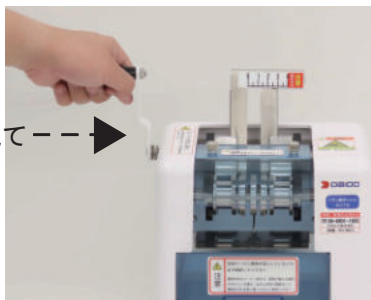
1、PTPシートのサイズに大まかに合わせてPTP幅調整
ハンドルを回します。時計回り（狭まる）反時計回り（広がる）

2、PTPシートをセットします

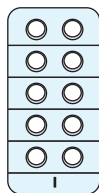
時計回り
（狭まる）

矢印方向から見て →

反時計回り
（広がる）



PTPシート向き



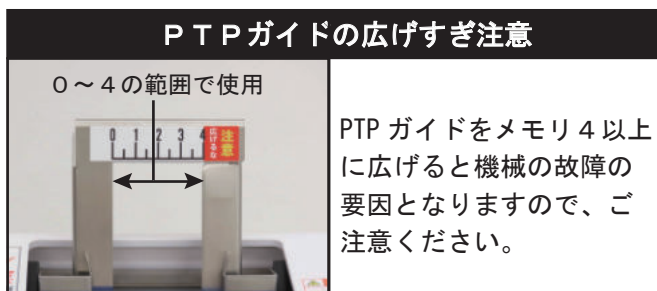
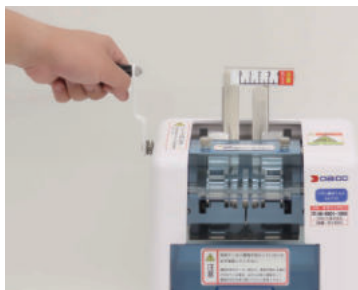
耳がある長い方が下



- 3、PTP幅調整ハンドルを時計回り方向（狭まる）に回し、PTPシートを軽く挟んでから
45度ほど反時計回り方向（広がる）に戻し、PTPシートがスムーズに投入できるようにします。

重要 ポイント

PTPガイドが狭い場合 → PTPシートの送りがスムーズではない
PTPガイドが広い場合 → 錠剤・カプセルが残りやすい



錠剤を取り出す バラし錠ずトルネ（手動）



注意

片手でPTP送りハンドルのみを握ってPTPハンドルを回すと
機械本体が不安定となり、調剤台などからの機械の落下、機械の転倒など
思いがけないケガにつながる場合がありますので、下記のようにご使用ください。

ポイント

6 ページで説明している転倒防止ステイをご使用の上
この部分に手を添えてから、PTP送りハンドルを時計回り方向に回すと
機械が安定し、スムーズに錠剤が取り出せます。



錠剤を取り出す バラし錠ずトルネA U T O (電動)



指カバーをはずしてからのご使用は大変危険です。
必ず指カバーを付けた状態でご使用ください。

電源・運転・逆転スイッチについて

- ①ご使用時は電源をONにしてください。ご使用が終わりましたらOFFにしてください。
- ②運転を押すとローラーが正転します。
- ③運転中に電源スイッチをOFFにし、素早く電源ONにすると運転が止まらない場合があります。
- ④運転中に逆回転を押すと運転を停止します。
- ⑤逆回転スイッチを押し続けると、ローラーが逆回転します。
逆転スイッチから手を離すと停止します。



電源をONにし、運転スイッチを押しローラーを回転させ錠剤を取り出します。



P T Pシートの引き込みが悪い場合



P T Pシートの端を軽く押してください
P T Pシートの種類によっては、引き込みが
悪かったりP T Pシートが切れる場合があります。

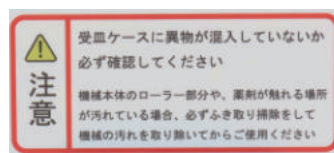
⚠ ローター空回し禁止

P T P送りローラーを空回しすると部品の消耗が早くなります。また、P T P送りローラーの削れの原因となります。
作業が終わりましたら、電源を切りP T P送りローラーの空回しはしないようにご注意ください。

受皿ケースを取り出す



錠剤 / カプセルの形状・硬さによっては、変形したり碎ける場合があります。



必ず異物などの混入や錠剤の汚れがないか監査をしてください。

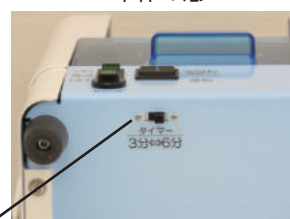
タイマーについて

部品の消耗をできるだけ防ぐ為、連続運転は3分で自動的に停止します。

電源OFFにし、再度電源をONにすると復旧します。

本体底のタイマー切り替えスイッチにて、タイマーを3分⇔6分に切替可能

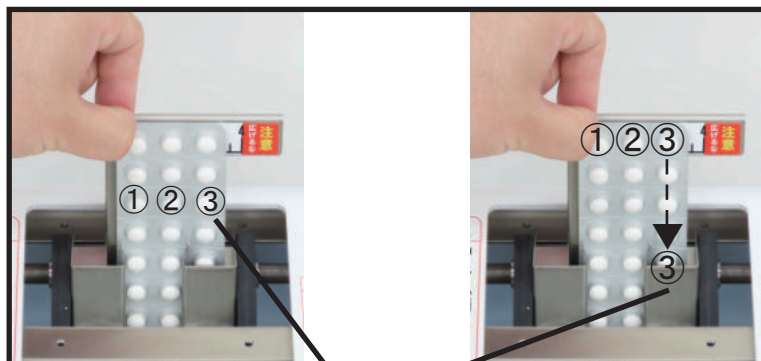
本体の底



3 列シートの対応方法

3 列シートは 2 回 PTP ガイドに通すことで対応可能です。

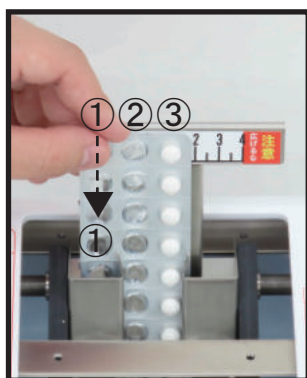
1 回目



3 列シート③列目も右のPTPガイドの空洞に入れセットします。

電源をONにし（PTP 送りハンドル回し）①列目・②列目を取り出します。

2 回目



①列目を左PTPガイドの空洞に入れセットします。

電源をONにし（PTP 送りハンドル回し）③列目を取り出します。

PTPシートが詰まったり、切れたりした場合



ローラーを逆回転させます。電源を切った状態でラジオペンチなどでPTPシートを取り除いてください。逆回転スイッチを押し続けると、ローラーが逆回転します。逆回転スイッチから手を離すと停止します。ローラーが動いているときは、指カバーをはずしての作業は危険ですのでおやめください。

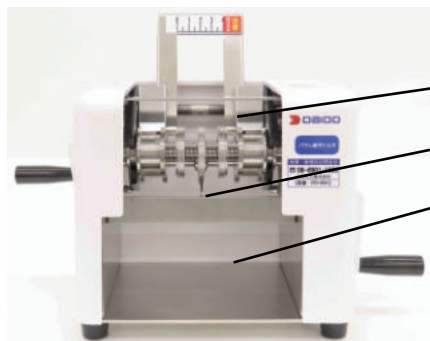
【重要】ご使用前の点検と日々のメンテナンス



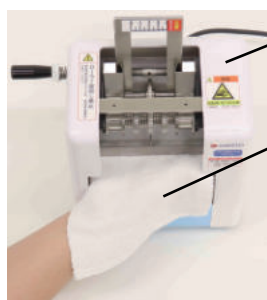
メンテナンス方法動画



注意 パラシ錠ずトルネA U T Oは必ずコンセントから電源ケーブルを抜いてから作業してください。電源が入った状態で作業をすると大変危険です。



- 1、指ガードをはずします
- 2、PTP排出ガイドをはずします
- 3、受皿ケースをはずします
- 4、各種ローラー、シャフト機械内部のふき取り掃除をします



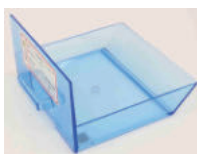
本体カバー材質 ABS

- 5、奥のローラー、シャフトのふき取り掃除は受皿ケースを取り外し手を入れてお掃除ください

【ふき取り掃除の際は、下記をご使用ください】

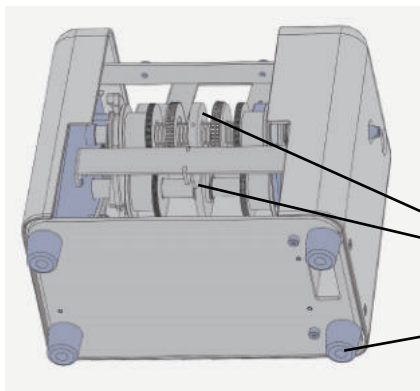
金属部 消毒用エタノールを含ませよく絞った布

樹脂部 水を含ませよく絞った布



本体カバー・受皿ケースなど樹脂部は水を含ませ良く絞った布でふき取ります

指カバー・受皿ケース材質 ポリカーボネート

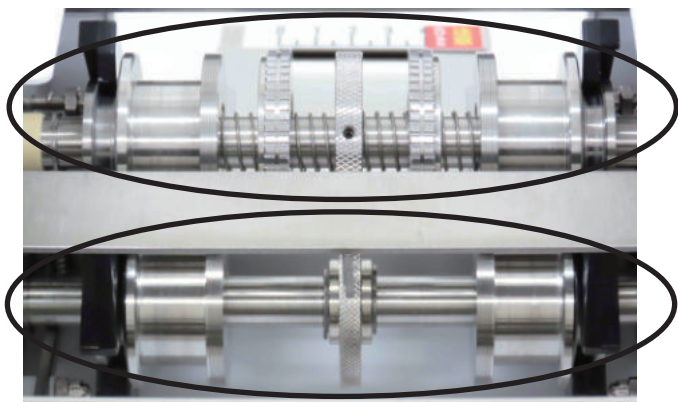


【お掃除場所】各種ローラー・シャフト

下記の場所は常にきれいな状態でご使用ください

受皿ケースを取り外し、下から機械内部を見たところ

ゴム足4ヶ所は設置した場所の材質によっては黒く跡が付くことがあります。消毒用エタノールを含ませた布でふき取って下さい。



手前のローラー・シャフト

汚れている場合は掃除してください

奥のローラー・シャフト

汚れている場合は掃除してください



注意

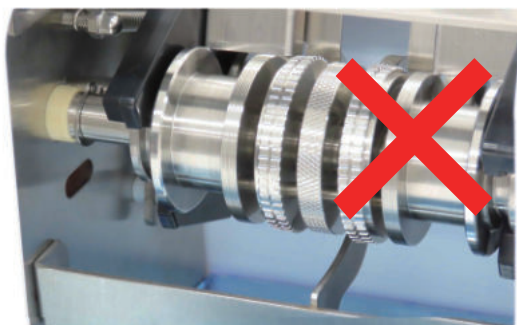
機械内部のローラー部分やシャフトなど、薬剤が触れる場所が汚れている場合は、必ずふき取り掃除をして機械の汚れを取り除いてからご使用ください。薬剤の汚れや、異物混入の原因となります。

注油について 食品機械用潤滑油をお使いください

注油についての注意点



⚠ 直接スプレーでの注油は絶対にしないでください。
各ローラーに少しでも油分が付着すると
PTPシートを引き込まないなど、故障の原因となります。



⚠ 前方・後方のPTPシート送りローラーに油分が付着すると
PTPシートを引き込まないなど、故障の原因となります。

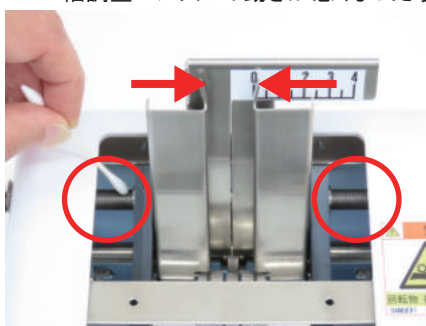
注油方法



綿棒などに一度スプレーし、綿棒を使って
注油してください。

注油場所

PTP 幅調整ハンドルの動きが悪くなった場合



PTPガイドを閉じ0の位置にし
図の○部分、ネジ山の所に注油してください。
その他の所は注油禁止です。

日々のお手入れ / 10ページ・注油 / 11ページについてを実行しても
改善しない場合、下記のような症状がでたら点検（有料）をお勧めします
ご購入頂いた、販売代理店にご相談ください。

- ・PTP幅調整ハンドルが以前より重くなった
- ・PTP送りハンドルが以前より重くなった
- ・PTPシートが頻繁につまったり・きれたりする
- ・以前とは違う音（異音）がする
- ・錠剤が汚れるようになった

故障かな？と思ったら

1、トラブルシューティング

故障と思われる場合、もう一度取り扱い説明書をお読み頂き、操作方法に誤りがないか確認して下さい。操作方法に誤りがない場合は次の内容に従ってチェックを行ってください。

異常が認められた場合は、解決するまで電源を入れたりせず、ご使用を注視してください。

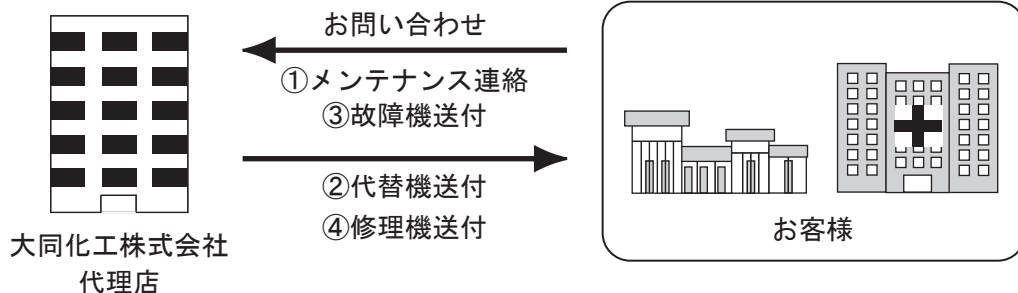
症 状	確認事項
電源が入らない	電源コードが正しく接続されていますか？電源スイッチが OFF になっていませんか？ 連続運転 3 分間していませんか？連続運転は基本 3 分間です。 電源を OFF にし、再度電源を ON にすると復旧します。 ヒューズが飛び出ていませんか。
途中で運転が止まった	連続運転 3 分間していませんか？連続運転は基本 3 分間です。 電源を OFF にし、再度電源を ON にすると復旧します。
錠剤 / カプセルが残る	最後の 1 錠が残る場合は、PTP ガイドを挟める方向に調整してください。 再度 7 ページを参照し PTP ガイドの調整をお願いします。 すべての錠剤が対応できるわけではありません。
異音がする	ベアリングの消耗が考えられます。錠剤の取り出しに問題が生じたり音が気になる場合は、販売代理店または弊社へご連絡ください。 消耗品の交換は有償にて交換させていただきます。
錠剤・カプセルが汚れた	各種ローラー・シャフトは汚れていませんか？ 錠剤が通過するところのお掃除をしてください。 10 ページを参考にお手入れをしてください。 各種ローラー・シャフトなど機械内部が汚れていると取り出した薬剤が汚れる可能性があります。 受皿ケースに取り出した薬剤は必ず監査し薬剤が汚れていないか確認してください。
異物が混入した	各種ローラー・シャフトは汚れていませんか？ 10 ページを参考にお手入れをしてください。 各種ローラー・シャフトが汚れているとホコリなど異物混入の原因となります。 受皿ケースに取り出した薬剤は必ず監査し異物など混入していないか、毎回確認してください。

アフターサービスの流れ

- ・修理に関するお問い合わせ、ご質問等は当社までお問い合わせ下さい。
- ・オプション、消耗品の購入に関する質問等は、当社またはお買い求めの代理店へお問い合わせ下さい。

- ①お客様により直接、または代理店を通じて当社へお問い合わせ下さい。
- ②修理が必要と判断した場合、修理依頼品を当社指定の場所へお送り下さい。
- ③修理費用が必要な場合、お見積りさせていただきます。
- ④修理完了後、お客様または、代理店へ修理完了品をお送りします。

バラし錠ずトルネのメンテナンス体制



保証及び修理について

※保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- ①保証書のご提示がない場合
- ②金属ローラーやベアリングの消耗
- ③駆動ベルトの消耗
- ④弊社の定める純正品以外の使用による故障
- ⑤不適切な取り扱い、または不適切な使用による故障
- ⑥設計仕様条件を超えた取り扱い、または保管による故障
- ⑦設置場所からの落下等による衝撃を受けての故障及び損傷
- ⑧火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- ⑨日本国外での使用による故障及び損傷

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に正常な使用で正常な機能失うような故障が発生した場合、お買い上げ日より1年間の無償修理をいたします。

製品名 バラシ錠ずトルネシリーズ 型番 HT3-6001/HT3-5001

ご購入日 年 月 日 製造ロットNo.

お客様名	ご担当者名	様
------	-------	---

住所 電話番号

代理店会社名 ご担当者名 様

住所 電話番号



お問い合わせ先

大同化工株式会社

〒570-0002 大阪府守口市佐太中町4丁目19番15号

TEL06-6901-1855 FAX06-6901-1910

